

教育目標

つよく さとく やさしい子

重点目標 互いに認め合い、高まり合う子

見附市の基本理念

ふるさと見附を
愛する子ども
世に役立つことを
喜びとする子ども

<学力向上プロジェクト> 知

こんな姿を目指します

互いの考えを認め合って、共に学ぼうとする子

こんな取組を進めます

- ◆自分の考えをもち、その考えを伝え、友達と関わり合う活動の充実を図る。
- ◆学習課題に沿いながら深まった自分を振り返る活動の充実を図る。

その結果…

- 聞く・発表する・関わるに関する児童アンケート 90%以上
- 重点単元を決め、関わり合い、考えを深めるための授業の工夫に関する職員アンケート 80%以上

自分の学校のことが好き
人の役にたつ人間になりたい
(3年生以上)
将来の夢や希望をもっている
(3年生以上)

<健康プロジェクト> 体

アントレプレナーシップ教育
(起業家教育)

<心耕プロジェクト> 徳

こんな姿を目指します

規則正しい生活習慣を築き、共に高め合う子

こんな取組を進めます

- ◆体育の授業で、ICT 機器等を活用し、手本となる動画を取り入れたり、友達と認め合ったりする活動を通して、技能の向上を目指す。
- ◆ローメディアウィークや啓発活動を中心にして、メディア時間や就寝時間を見直す取組を行い、規則正しい生活習慣を作ろうとする意欲を育む。

その結果…

- 児童アンケートで、自分の立てた目標が達成できたと答えた児童 80%以上
- 体力テストで4種目以上が、県平均に届いている。全学年

こんな姿を目指します

自分も相手も大切にし、互いのよさや違いを認め合う子

こんな取組を進めます

- ◆年間を通してほかほかの木を中心とした「ありがとう」やよさを伝える活動に取り組む。
- ◆挨拶を返す習慣が身に付くよう、月ごとに学年で挨拶運動に取り組む。

その結果…

- 市のアンケート「自分にはよいところがある」 90%以上
- 市のアンケート「挨拶をしている」 90%以上
- 校外生活委員からのアンケート「挨拶している」 80%以上

<特別支援教育プロジェクト>

特別支援教育

こんな姿を目指します

自分や友達のことを知り、友達に適切に接し、一人一人が出来ることを精一杯やろうとする子

こんな取組を進めます

- ◆道徳等でいろいろな友達に対する理解啓発授業の実施を通して、よりよい関わり方を考える機会を設定する。
- ◆サポート学級では、自立活動の時間に自己理解・他者理解を深める。
- ◆「UD・合理的配慮チェックシート」を活用し、どの子にも分かりやすく安心して学習できる環境を整える。

その結果…

- いろいろな友達に対する理解啓発授業後や1学期に1回程度振り返りを行い、記述や選択肢で1年間の気持ちの変化や成長がある。
- 「UD・合理的配慮チェックシート」において、達成出来た項目の割合 80%以上

家庭・PTAとの連携

- ◆地域あいさつ運動
- ◆LOW MEDIA WEEK
- ◆学習ボランティア
- ◆ゲストティーチャー
- ◆学校行事への参加・協力

地域・関係団体との協働

- ◆コミュニティ・スクール・学校運営協議会・地域学校協働活動
- ◆地域コミュニティ ・今町まちなか ・田園
- ◆お話しの会 ◆風協会 ◆べと人形伝承会 ◆中央防災会
- ◆子どもの安全・安心を守る地域連絡会
- ◆交通安全ボランティアながらパトロール ◆地区委員会

幼保中との連携

- ◆幼児、児童、生徒の交流
- ◆教職員の交流・連携
- ◆いじめ見逃しゼロスクール集会
- ◆あいさつ運動での交流

家庭・地域と共に取り組む学校づくり

数値目標は、ABC 評価のA判定、目指す姿の基準を示しています

SDGs 達成に向けたユネスコスクールの活動